

曾於南部

土地改良区だより

第 7 号
平成 26 年 9 月



主な記事

理事長あいさつ	P2
定款・規約・規程等の改正についてのお知らせ	P3
水土里（みどり）の窓口	P6
県営畑かん事業は平成 27 年度まで延長されました	P10
土地改良区からのお願い	P12

(発行)

曾於南部土地改良区

〒899-8313

鹿児島県曾於郡大崎町野方6482-7

TEL: 099-471-0171

FAX: 099-471-0172

ごあいさつ

県営畑総事業の完了を見据え維持管理に関する 事業導入を検討します

曾於南部土地改良区理事長（志布志市長）本 田 修 一



組合員の皆様におかれましては、平素から曾於南部土地改良区の運営に多大のご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、昨今の農業を取り巻く情勢は、本年6月16日に開催されました成長戦略を話し合う政府の産業競争力会議素案によりますと約40年以上続いた米の生産調整の見直しなど農政改革を実施、60年ぶりの農協改革など一体的改革の実施が提案されております。

国においては、農村地域の高齢化や人口の減少、また農家自体も少数の担い手と多数の土地持ち非農家への二極化が進んでいることや農村地域における集落機能の脆弱化を見据えて新たな農業・農村政策を示しているところであります。

具体的には、農地中間管理機構、経営所得安定対策の見直し、水田フル活用と米政策の見直しを柱とする「産業政策」と日本型直接支払制度の「地域政策」を車の両輪として「農林水産業・地域の活力創造プラン」を取りまとめて今後の農政の指針とするというものであります。

しかしながら当地域の農業面においては、担い手農家の減少や高齢化の進行など構造的な問題と円安に伴う燃料や農業用資材の高騰、農産物価格の低迷と合わせて4月からの消費税の引き上げなど大変厳しい経営環境が続いております。

このような地域の実情を踏まえて、特にTPP問題につきましては、国において引き続き国会決議に基づき重要5品目を中心に粘り強く交渉に当たり国益を守る姿勢を最後まで貫いて欲しいと願っております。

農業を基幹産業とする当地域にとって畑かん事業の推進と水利用の促進は、地域の命運を握っており国の主要施策の有効活用を通じて地域の振興と活性化に関係機関や土地改良区の果たす役割は、ますます大きなものとなって参ります。

懸案の水利用状況につきましては、本年9月1日現在で約980haとなり、率にして約24.5%に達しております。平成25年度末の通水可能面積3,130.6haに対しては、約31%の水利用率となっております。

なお、県営畑地帯総合整備事業につきましては、現時点で平成27年度の完了を予定しておりますが、諸般の情勢を踏まえると若干の延長になることが想定されております。

このようなことから今後の土地改良区経営に当たっては、維持管理のためのストックマネジメント事業や維持管理適正化事業の研究を進め、中・長期にわたる財政基盤の強化を図っていく必要があります。

今回、平成26年度「曾於南部土地改良区だより」の発行にあたり本事業が真に組合員農家の皆様方にとって農業所得の向上並びに地域経済の一層の活性化に寄与できますように祈念申し上げ発行のご挨拶とします。

●第10回総代会が 開催されました

平成26年3月26日、大崎町中央公民館において曾於南部土地改良区第10回総代会が開催されました。総代会には64名中47名の総代の方々と、九州農政局南部九州土地改良調査管理事務所の今井課長をはじめ多数の来賓の方々に参加していただき盛大に開催されました。



＜主な議決事項＞

- ・平成24年度事業報告について
- ・平成24年度一般会計及び特別会計決算について
- ・平成25年度補正予算の承認について
- ・平成26年度事業計画について
- ・平成26年度一般会計及び特別会計予算について
- ・曾於南部土地改良区表彰規程について

◆退職される自治体職員2名に感謝状の贈呈（総代会）

永年の土地改良事業発展に対するご功績に感謝！

長きにわたり土地改良事業に携わり各種補助事業の導入や執行及びその経験を活かして運営委員会の一員として曾於南部土地改良区の発展に寄与されました。ご活躍いただきましたお二人様に役職員一同、心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



鹿屋市役所輝北総合支所
産業建設課 神田忠義 様



大崎町役場
耕地課 大野達夫 様

●定款・規約・規程等の改正についてお知らせ（平成25年4月1日以降）

◆表彰規程を制定

土地改良区の発展に貢献され、特に功績のあった方々に対して表彰する規程が新たに制定されました。次のような方々が表彰の対象になります。

- 1) 役員・総代で2期8年以上在職された方が退職するとき、記念品を贈呈する。
- 2) 役員・総代で3期12年以上在職された方が退職するとき、表彰状並びに記念品を贈呈する。
- 3) 土地改良区職員（退職の時点、ただし職員の永年勤続表彰については、20年とする）
- 4) その他、土地改良区の事業に寄与し、その功績が大きい方。

◆平成26年度 第1回理事会を開催◆

平成26年7月28日に、第1回理事会が開催されました。平成25年度事業報告、収支決算、補正予算、規程の改正等など提案されたすべての議案が承認されました。



— — — 《議決事項》 — — —

- ・平成25年度事業報告について
- ・平成25年度財産目録について
- ・平成25年度一般会計収支決算について
- ・平成25年度特別会計収支決算について
- ・平成26年度一般会計補正予算（第1号）（案）について
- ・平成26年度特別会計（小水力発電事業）補正予算（第1号）（案）について
- ・平成25年度土地改良区検査に対する改善・是正事項の取り扱いについて
- ・曾於南部土地改良区理事長専決規程の一部改正（案）について
- ・曾於南部土地改良区事務局長専決規程の一部改正（案）について
- ・曾於南部土地改良区就業規則の一部改正（案）について
- ・曾於南部土地改良区臨時職員任用取扱内規の改正（案）について
- ・曾於南部土地改良区他目的使用並びに手数料徴収規程の一部改正（案）について
- ・曾於南部土地改良区個人情報保護管理運用規程の改正（案）について
- ・曾於南部土地改良区運営委員会規程に基づく諮問について

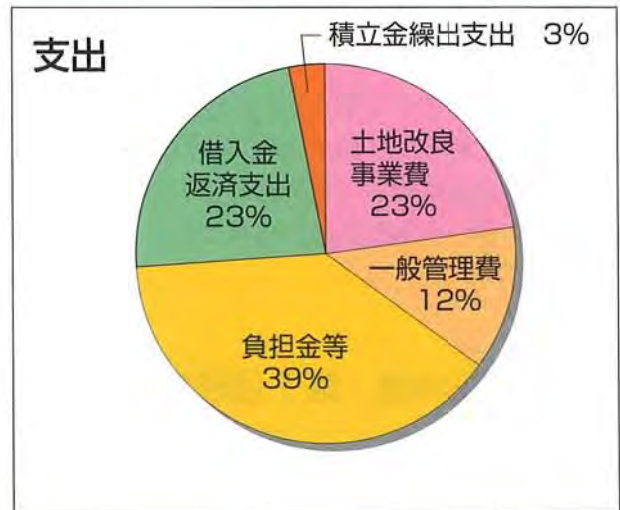
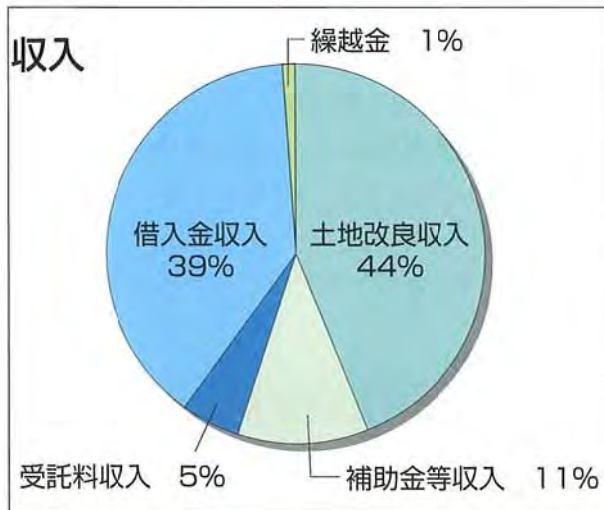
● 財務状況の公表 (平成24年度一般会計決算)

曾於南部土地改良区会計細則第63条により、財務の状況をお知らせします。

1) 予算の執行状況

(単位：円)

平成24年度一般会計決算			
収入		支出	
1 土地改良収入	126,961,055	1 土地改良事業費	66,539,950
2 付帯事業収入	19,465	2 一般管理費	34,108,485
3 特定資産運用収入	2,392	3 負担金等	114,284,100
4 補助金等収入	32,847,000	4 借入金返済支出	65,657,035
5 受託料収入	15,637,000	5 固定資産取得支出	0
6 雑収入	239,876	6 積立金繰出支出	7,800,000
7 借入金収入	113,933,000	7 特別会計繰出額	1,282,610
8 積立金取崩収入	0	8 予備費	0
9 特別会計収入	0		
10 繰越金	2,474,414		
計	292,114,202	計	289,672,180
収入計		支出計	
		2,442,022	



(単位：円)

平成24年度特別会計収支決算			
名称	収入	支出	差引額
小水力発電事業	15,361,527	14,502,672	858,855
退職積立金	9,171,957	0	9,171,957
用地取得業務	1,851,438	0	1,851,438
農地転用決済金	0	0	0

2) 財産・区債及び借入金の残高

(単位：円)

区分	名称	内容	金額
資産	1 流動資産	預金及び未収金	5,277,339
	2 固定資産	車両運搬具・工具器具等	10,767,921
	3 その他固定資産	小水力発電事業修繕引当積立金他 5	56,900,141
	4 出資金	JA あおぞら 1 口	1,000
負債	5 県営事業負担金	日本政策金融公庫資金他 1	419,782,190

おじゃましま～す!!

～畑かん水利用農家をたずねて～

鹿屋市輝北町諏訪原（朝倉）
満永良己・クミエ さんご夫妻



◆夫婦ともに汗をかきながら

今回は、輝北町の満永さんご夫妻におじゃましました。

ここでは、露地栽培を中心に輝北町で、ゴボウを主に年間を通して約 150 アール、おでん用大根 100 アール、焼酎用甘藷 80 アール、加工用じゃがいも 90 アール、生産牛 3 頭と忙しい毎日を送っておられます。

◆栽培管理の注意

大根、じゃがいも等、基本的に水を必要としない作物については、さほど管理面では苦勞されていないようですが、ゴボウの夏蒔き品種（秋サラダ、新ごぼう）のかん水に目を配られていることや、連作障害等の対策として緑肥やソルゴーなど作付し、連作は避けるよう努力されているそうです。また、畑かん用水が使えるようになってから作物の品質向上、収量増加とうれしい反面、除草対策が必要不可欠となっているそうです。

◆労働力の維持

露地栽培が多品目作付にわたることから、夫婦はもとより、シルバー人材センターからの人員確保や町内会の結い作業（共同労働）により、年間約 80 ～ 90 人余りの人手に頼られているようですが、近年、過疎化による人手不足も心配されているそうです。

◆畑かんにおける期待と後継者

今後、農業情勢が厳しくなる中、畑かんを利用した作物の品質向上、収量拡大を目標に「畑かんを使って農業所得向上に貢献してほしい」とのことでした。また、後継者は近くにはいないものの、福岡にいるお孫さんにちょっぴり期待しているそうです。



共同作業によるゴボウ収穫作業

みどり 水土里の窓口

曾於南部土地改良区には、全部で4つの係があります。そこで今回から土地改良区各係単位で新たな取り組みや組合員の皆様にお伝えしたいことを、この『水土里の窓口』で紹介していきたいと思ひます。

○庶務係はこんな仕事をしています

各種文書管理や会議及び広報・届け出など



緊急雇用創出事業を導入しました

大崎町の行う緊急雇用創出事業の導入によって臨時職員を1名新規雇用し、土地改良区を行う色々な事務や維持管理の補助の仕事に従事しています。

期間：平成26年7月～平成27年3月

組合員資格得喪通知書について

農業者年金の受給による経営移譲や組合員の死亡により組合員に変更があった時には土地改良法に基づき組合員から土地改良区へ届け出るよう義務付けられています。(法第43条)



組合員

「組合員資格得喪通知書」の提出

土地の売買、相続等
組合員の経営移譲、死亡等



土地改良区

※「組合員資格得喪通知書」は土地改良区に準備してあります。

○会計係はこんな仕事をしています

予算の調製及び執行、借入償還金の管理など会計業務全般



●今後の課題

土地改良区も平成17年度設立以来、地域に根づいた畑かん農業の拡大に組合員の皆様の豊かな暮らしのために、日々邁進しているところではありますが、維持管理施設の老朽化や組織育成強化のために財政基盤の強化が強く求められるところでもあります。

そこで、会計係では、平成26年度以降、複式簿記化への移行のための調査研究をおこない、段階的に単式簿記より複式簿記へ移行していく予定としています。

～ 複式簿記移行スケジュール ～

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
--------	--------	--------	--------

特別会計

調査研究

設計委託(会計システム更新等)

完全複式化

一般会計

調査研究

設計委託(会計システム更新等)

○管理係はこんな仕事をしています



施設の維持補修及び水利用管理組織の育成など

●事業の啓発推進

近年の気象は、長期間、雨が降らなかつたり、激しく降つたりと、まさしく異常気象そのものです。

私達の土地改良区は、農家の皆さんが干ばつの中でも輝北ダムからの畑かん用水を利用し、畑の作物が十分成長して、多収、高品質な生産を通して高所得につながるように散水器具実演会を実施するなど、水利用の推進を積極的におこなっています。

県営事業の受益者負担金は、工事金額の20.25%となり、年間の水利用料金は右表のとおりです。

	10アール（年間）	10アール（1日あたり）
普通畑	3,600円	9.8円
ハウス	6,000円	16.4円
茶	12,000円	32.8円

●施設の維持補修

既存の畑かん施設についても、年数が経過するにつれて施設の補修が増加傾向にあります。中でも給水栓の破損、埋設管の漏水、設備異常などが主ですが、畑かん用水を安心して利用できるように迅速に対応しています。



○ダム管理係はこんな仕事をしています

ダム、発電所及び関連する基幹水利施設の管理全般に関すること



●畑かん用水の水質管理
pH・DO（溶存酸素）等を測定し畑に送る水は、適切な深度から取水しています。

●畑かん用水の取水管理
河川法を守りながら各ファームポンドに水を配分しています。

●施設の操作
季節毎に変化する作付状況に応じて施設の操作をおこなっています。

●施設の保守点検



- ①ダム堤体の状況を毎週1回、調査しています。（漏水量・水圧・コンクリートの伸縮等を計測）
- ②高圧電気設備を外部委託により点検しています。ポンプや制御盤は、重大な故障が発生しないよう定期点検を委託しています。
※ 軽微な点検は職員が実施しています。

●施設の維持管理



- ①水圧を調整する減圧弁を整備しています。地区内約100台の減圧弁について、水圧変動による散水不足等が発生しないよう整備しています。
- ②揚水ポンプを整備しています。定期点検により得られたデータを基に部品交換を発注しています。
※ 軽微な整備、修理等は職員が実施しています。

●施設の改良・改築



- ①ダムに監視カメラを設置しました。大規模な施設を少ない職員体制で適切に管理できるように、施設の改良・改築をおこなっています。職員が直営施工により実施する場合があります。
- ②高速道路の横断に伴い管路を移設しました。公共設備の新設に伴い土地改良施設を改築しています。

●平成26年度主要計画から

実証ほ場の紹介



市町名	地区	品目	実証農家	散水器具	分類
大崎町	高井田	焼耐用さつまいも	(有)高井田アグリ	ロールカー	春夏
大崎町	野方	さつまいも+野菜	富吉 民哉	スマートレイン	周年
大崎町	野方	ローズグラス	藤岡 真澄	噴射ホース	春夏
鹿屋市	市成	新ゴボウ	山口 幸一	スプリンクラー	秋冬
志布志市	伊崎田	にんじん	(株)吉川農産	スマートレイン	秋冬
志布志市	伊崎田	スーダングラス	(有)牛水畜産	レインガン	春夏

特に散水器具実演をご覧になりたい方は、土地改良区へご相談ください。

土地改良施設維持管理適正化事業の導入

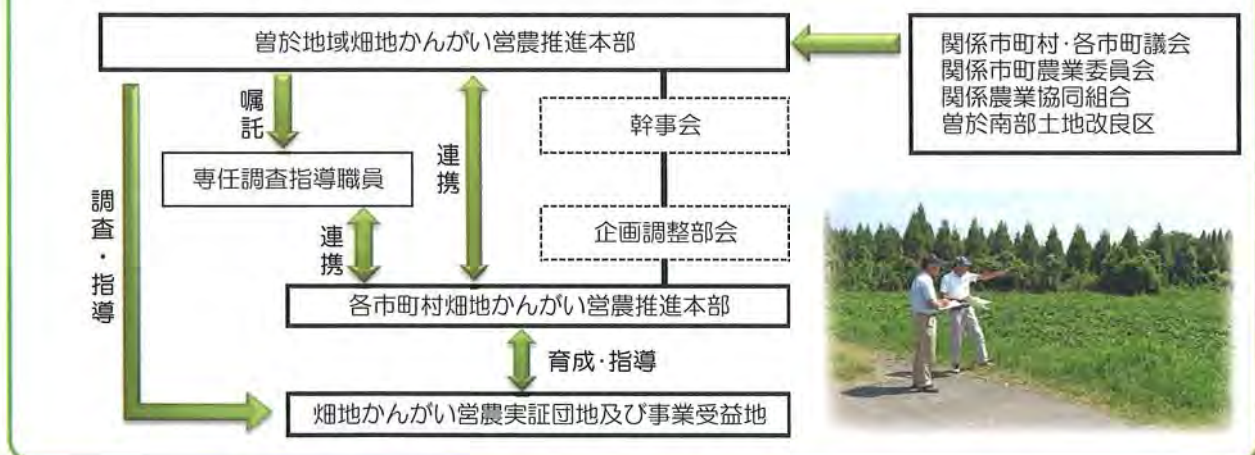
土地改良区の管理している施設の整備補修を行う事業を本年度申請し、平成28年度から事業実施予定です。(負担割合：国30%・県30%・地元40%)

整備補修内容は、揚水機の分解、補修、一部更新、原動機の分解、補修、一部更新、電気系統の補修(制御装置を含む)遮断機、変圧器、配電盤等の電気設備の補修及び交換、観測用及び通信通報用設備の新設増設更新等です。

●水利用の現況と関係機関と連携した取り組みの強化

曾於南部地区においては、県営事業完了時期を迎えようとしている中、平成20年度に策定された営農ビジョンの実現に向け、水利用効果の啓発活動による一層の理解促進と水利用技術の確立・普及に努めるとともに重点推進品目である露地野菜等の生産拡大を進め、経営体育成支援のため、関係機関と連携しながら水利用向上対策に努めています。

<推進体制組織図>



一番茶の品質向上を図るため、新茶に被せる遮光ネットが春先の強風で、ばたつかないように、畑かん用水の散水利用について要望があり、関係機関や茶生産団体との協議を重ね、対応策を講じたところであります。畑かんにおける多目的利用については、慎重な取り扱いが必要となることから、今後も各種生産団体、関係機関等の連携を図りながら本来の防霜対策としての水利用に支障の無い範囲で取組んで参りますので組合員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

● 着実に前進する畑かん営農

～畑かん水利用面積～

(平成 26 年 8 月 1 日現在)

種目別集計 (ha)

茶(防霜)	ハウス	普通畑	計
574.2	146.3	255.5	976.0

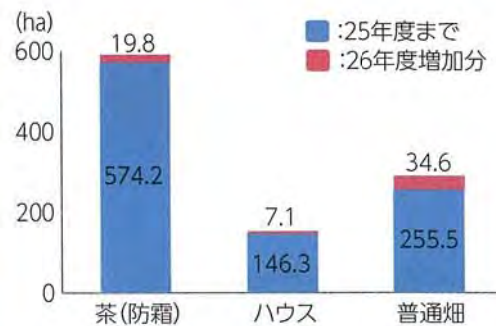
市町別集計 (ha)

志布志市 (有明町)	大崎町	鹿屋市 (輝北町)	計
641.1	247.2	87.7	976.0



前年同月比 (8月) (ha)

年度	茶(防霜)	ハウス	普通畑	計
H25	554.4	139.2	220.9	914.5
H26	574.2	146.3	255.5	976.0
増	19.8	7.1	34.6	61.5
対比	103.6%	105.1%	115.7%	106.7%



● 国会議員への要望活動

国営事業により畑かんが整備された鹿児島県 3 地区、宮崎県 6 地区の自治体と土地改良区で組織する南九州畑地かんがい事業推進連絡協議会は、平成 26 年 4 月 9 日に農林水産省及び鹿児島・宮崎両県選出の国会議員に対し、畑地かんがい事業に関する要望をおこない、当土地改良区からは本田理事長が参加しました。

<要望の内容>

○土地改良事業関連予算の重点的な確保

散水器具の設置工事が円滑に進むよう要望しました。

○土地改良財産の適正な管理のために必要な制度の創設

施設の管理補修や電気燃料費について農家のみなさんの負担が増えないように補助制度の改革を要望しました。

○土地改良財産の多面的な利用に対する支援について

国営施設を管理する上で、さまざまな手続きが簡素化できるよう要望しました。



4月9日 農林水産省にて

● 県営畑かん事業は平成27年度まで延長されました

対象地区	年度	26年度	27年度	27年度以降
曾於南部～第五曾於南部地区	散水器具導入申込期限	→		導入費用 100% 導入者負担
	事業期限	→		

補助対象期間が延長されたことにより、申込み期間も更に1年延長されます。
(期間内であれば補助事業により **20.25%の自己負担額**で設置できます。)

参考価格

区分	率	概算金額
補助率	国	50.00 113,000
	県	29.75 67,235
農家等実質負担	20.25	45,765
計	100.00	226,000

※10アール当たりの金額になります。



区分	率	概算金額
補助率	国	50.00 750,000
	県	29.75 446,250
農家等実質負担	20.25	303,750
計	100.00	1,500,000

導入は、60アールの水利用が条件です。



(注) 平成25年度価格を参考に計算。補助率は、H26年度を適用。

散水器具の申込は、土地改良区へ

給水栓の申込は、市町担当課にお願いします。

(志布志市：農政課) (大崎町：耕地課) (鹿屋市：輝北総合支所産業建設課)

● 土地改良施設のボランティア清掃活動

(市成建設のみなさま)

ダム湖周辺の刈り払いをしていただきました。



(瀬戸口建設のみなさま)

ファームポンドの刈り払いをしていただきました。



ありがとうございました

● 畑かん施設の有効活用のために（よくあるトラブル）

給水栓との接触による破損事故



発生の原因

収穫作業中に軽トラックで給水栓に追突した。

発生後の処置

土地改良区に連絡。職員が止水した。

修理額（原因者負担）

約 10 万円

予防措置

作業前に給水栓の位置を確認する。
目印を立てる。

断水で、ほかの水利用者に散水車等の手配を依頼された場合は、原因者がすべての費用を負担することになります。

散水器具の点検は日頃から



霜害発生

発生の原因

コントローラの電池を新品に交換していなかった。

予防措置

春防霜前にコントローラの電池を新品に交換する。



凍結による器具破損

冷え込む時期は、散水器具を使用した後は、必ず水抜きをしましょう！

いずれの事故も原因者として復旧に高額負担が発生しますので注意してください。

● 土地改良区では、こんな仕事もしています。



鹿屋市に大雨警報が発令されると職員はダムに出動し警報体制に入ります。消防、警察、県と連携を取りながら大雨に備えます。

大雨でダムへの流入量が危険値に達する前にサイレンを鳴らしたりして警報活動をおこないます。



地区内の気温が低下し霜の降りる可能性があるとき、職員は中央管理所に宿直します。

ポンプ設備の故障や漏水等、トラブルに迅速に対応できるよう備えています。



私たちが施設を管理しています。



漏水等が発生した場合、早期復旧のため深夜も作業します



畑かん用水は消防用水としても利用されています

● 土地改良施設見学のご案内

曾於南部土地改良区では、輝北ダムを始めとする畑地かんがい施設へのご理解をいただくために見学案内をいたします。

県下で3番目の貯水量を誇る輝北ダム、日本一の伊崎田ファームポンド、晴天の日は霧島連山、桜島、開聞岳を見渡せる松ヶ鼻ファームポンドやその他色々の施設があります。

低いところから標高の高い農地に、どのようなシステムによって水が流れていくのか説明いたします。

自然の恵み、水の大切さを肌で感じる良い機会となります。見学希望の方は、事前に曾於南部土地改良区へご連絡申してください。

TEL : 099-471-0171



1



2



3

- ① 大淀川右岸土地改良区のみなさんが研修に訪れました。
- ② 有明町土地改良区のみなさんが研修に訪れました。
- ③ 夏休みの自由研究としてダムを見学した春口 晃弥くん。

● 土地改良区からのお願い

賦課金の納入は便利な口座振替をご利用ください。

手続きはとっても簡単です

口座振替依頼書に必要事項を記入し、預金口座の届出印を押して**農協の窓口**に提出してください。

※口座振替依頼書は、農協窓口にあります。

口座振替ができる金融機関

- ・ ぞお鹿児島農業協同組合
- ・ あおぞら農業協同組合

賦課金は、納入期限までに納入しましょう。

納入期限を過ぎますと滞納日数に応じて年**14.6%の延滞金（日歩4銭）**が加算されますのでご注意ください。

畑の売買・組合員資格の変更などは、「届出」が必要です。

畑かん地区内の農地を売買・相続、組合員資格の変更（組合員の死亡、経営移譲等）などがあった時は、**組合員を変更する届出**が必要です。

届出がなければ、前の組合員へ賦課金の請求がされてしまいます。

組合員の変更があった時は、土地改良区へ届出をお願いします。

こんな時は、土地改良区にご一報ください



給水栓を破損したり、道路からの漏水を発見した場合は、土地改良区にご連絡ください。職員が365日24時間体制で対応しています。

TEL : 099-471-0171

夜間、休日は、当番職員の携帯電話に転送されますので転送アナウンスが流れるまでお待ちください。

後記



夏休みも終わり、子供達は宿題に四苦八苦した夏。特に、自由研究は毎年頭を悩ませますね…

研究といえば、この夏、輝北ダムでは鹿児島大学と関係企業の共同研究でジュンサイ、空芯菜、クレソン等の植物の栽培実験をおこなっています。ダムにイカダを浮かべての実験です。ダムにお越しの際は、是非探してみてくださいね。研究結果が楽しみです。
(事務局：小林)